

令和 7年度予算見積調書

課室名：消防課
担当名：消防・調整担当
内線：8153

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P12	消防学校を核とした消防力の強化			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	消防行政推進費	
事業期間	令和 7年度～ 令和15年度	根拠法令	消防組織法29条及び51条			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	4, 5
						分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	4-3, 4-a, 5-b, 5-c
1 事業概要 消防学校での教育訓練により、激甚化・頻発化する大規模災害への対応能力を強化するため、消防学校の再整備に向けた検討を行う。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 消防学校再整備事業 538千円 (7) 基本構想策定検討委員会の開催 消防学校の教育訓練プログラムや施設設備の改善、教育DXの導入など、消防学校が直面している課題について議論し、現在地での建替え、改修等による再整備の比較検討などを行い、再整備の基本構想を策定する					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画 ア 消防学校再整備事業 令和 7年度 基本構想の策定 令和 8年度 基本設計 令和 9年度 実施設計 令和10年度～ 建設工事等 令和16年度までに 再整備完了					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 ア 消防学校再整備事業 ・DXの活用や実災害に対応した高度な教育訓練を受講 ・学習環境が向上し、実災害に対応した高度な技術や知識を効率的に習得 ・激甚化・頻発化する大規模災害への対応能力の強化 【活動指標(アウトプット)】消防学校のDXも含めた再整備 【成果指標(アウトカム)】学習環境の向上 DXを活用した教育訓練による学生の理解度向上 (受講者アンケート理解度 深まった割合80%) 災害対応に関する技術を習得 (受講者アンケート理解度 深まった割合80%)					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費(既存分) 9,500千円×1人=9,500千円 人件費(増員分) なし 組織の新設・改廃 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	538							538	538
前年額	0							0	

事業内訳書

事業名	消防学校を核とした消防力の強化		
単位事業名	消防学校再整備事業	予算額	538千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	538	538	
合計	538	538	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	89	89	検討委員会有識者謝金 検討委員会有識者費用弁償
旅費	407	407	再整備の打ち合わせに係る旅費 県外消防学校の視察に係る旅費
需用費	22	22	消耗品等
使用料及び賃借料	20	20	検討委員会会場使用料
合計	538	538	